

# 自然と共生する人間 多様な自然観と災害文化



## 岩手大学地域防災研究センター 第7回地域防災フォーラム

2014/1/30 木

会場 岩手大学復興祈念銀河ホール | 盛岡市上田 岩手大学工学部内  
時間 14:45 ~ 18:10

岩手大学地域防災研究センターは地域の防災力向上に寄与することを目的に、定期的に防災や震災からの復興をテーマに「地域防災フォーラム」を開催しております。今回は、災害文化の一つとして人の自然認識を取り上げ、被災地田老・唐桑での活動や調査の発表・堀信行氏（環境地理学）の講演・討論により、災害という危機に対峙する災害文化としての自然観の再構築を目指します。お誘いあわせのうえ、ご参加下さい。

### フォーラムプログラム

入場料 無料 [事前申込不要]

#### <第1部 発表 被災地の調査・実践から> 14:45-16:35

#### <第3部 討論> 17:35-18:10

- 「防災の町田老」の風景としての防潮堤と震災復興  
大 棒 秀 一 (NPO法人立ち上がるぞ! 宮古市田老理事長、宮古市田老在住)
- 「海」から見た神社の立地と防災  
山 崎 憲 治 (元岩手大学教授)
- 「森は海の恋人」と震災復興  
畠 山 信  
(NPO法人「森は海の恋人」副理事長、NPO法人Peace Nature Lab 副理事長、気仙沼市唐桑西舞根在住)

- 災害と自然認識～復興を支える自然観の再構築を求めて  
ディスカッサント：大 棒 秀 一・山 崎 憲 治  
畠 山 信・堀 信 行  
司会：山 崎 友 子 (岩手大学教授)

#### <第2部 講演> 16:45-17:35

- 「自然認識の多様性を考える～さんご礁地域からアフリカまで」  
堀 信 行 (奈良大学教授、文化庁文化審議会専門委員)



#### 堀 信行 氏プロフィール

理学博士。専門は環境地理学。奈良大学教授・同大元図書館長、東京都立大学名誉教授。日本地理学会、地理科学学会、日本ナイル・エチオピア学会、日本サンゴ礁学会などで代議員、評議員を歴任し、現在、目黒シテイカレッジ振興会会長、文化庁文化審議会専門委員。世界的なサンゴ礁研究者として知られるほか、アフリカの熱帯地域の環境変遷、人間と自然の関係論や風土論・景観論などを論じている。